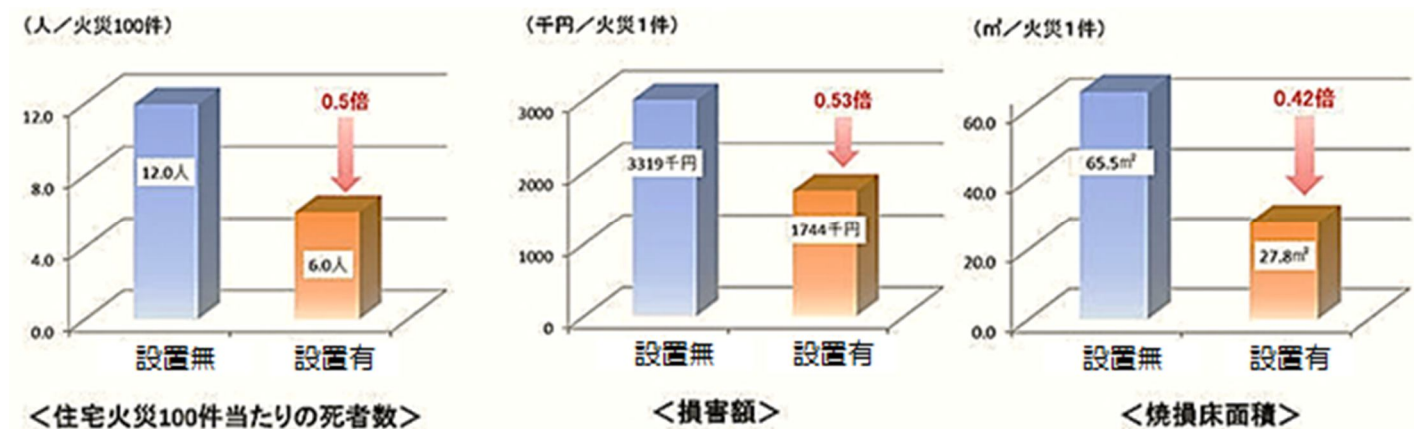




住宅用火災警報器

～設置していますか？調子はどうですか？～

住宅用火災警報器の設置効果は？



死者数、焼損床面積及び損害額を見ると、住宅用火災警報器を設置している場合は、設置していない場合に比べ、死者数、損害額は半減、焼損床面積は6割減



住宅用火災警報器を設置することで、火災発生時の死亡リスクや損失の拡大リスクが大幅に減少

出典：「令和2年から令和4年までの失火を原因とした住宅火災の調査結果」（消防庁）

住宅用火災警報器の点検を忘れずに！

- 点検は定期的に

少なくとも年に2回は点検を（春・秋火災予防運動の時期に実施してみては？）

反応しない場合は、すぐに**交換**しましょう

- 交換の目安は10年

設置から10年以上の場合も**交換**を！



次のQRコードから住宅用火災警報器のことがわかる動画にアクセスできます！



【本編（約12分）】



【ダイジェスト版（約3分）】



出典：消防庁ホームページ

【問い合わせ先】

土岐市消防本部 予防課（54-3129） 北消防署 査察指導係（53-0119）
南消防署 査察指導係（58-0119）